

一般社団法人日本美容外科学会専門医制度  
美容外科専門医平成 30 年度試験受験願書

フリガナ \_\_\_\_\_ 年 月 日生

氏 名 \_\_\_\_\_ 男性・女性

現住所 〒 \_\_\_\_\_

勤務先（役職） \_\_\_\_\_

勤務先住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL（内線） \_\_\_\_\_（ ） FAX \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

日本先進医療医師会（年会費12,000円）に入会致します。

※いずれかに○印を付けてください（ハイ・イイエ）

※ 2018年 4月16日までに事務局に到着するように送ってください。

※以下事務局で記入

日本美容外科学会入会日

年 月 日

日本美容外科学会会員番号 \_\_\_\_\_

## 履歴

年 月 大学（医学部）卒業  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月  
年 月

## 業績

- 1) 発表論文・学会発表
- 2) 学会参加回数
- 3) 術者として美容外科手術件数
  - ①ブレストインプラント 件
  - ②隆鼻 件
  - ③脂肪吸引 件
  - ④その他 件
- 4) その他

上記の通り相違ありません。

年 月 日

申請者氏名

# 美容外科勤務証明書

申請者氏名 : .....

上記の者は本施設において以下の期間、勤務したことを証明致します。

研修期間 :           年       月   ~           年       月

証明日               年       月       日

実施施設名

---

施設長

---

⑩

。

# 美容外科専門医資格認定試験 研修記録一覧表

※印は記入しないこと

※受験番号

ふりがな  
氏 名 :

連 絡 先 : 〒

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

教育責任者（日本美容外科学会指導医または施設長）氏名

⑩

施術患者一覧表（1）

※受験番号： \_\_\_\_\_

症例番号	病院名	患者 ID		
1	患者年齢                      歳    男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
2	患者年齢                      歳    男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
3	患者年齢                      歳    男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
4	患者年齢                      歳    男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				

項目別に以下の様に箇条書きとする。 代表症例を4例ずつ2枚に記載する

- ①診断名(必ず手術内容名を記載する) ②現病歴、主訴、主な症状など ③関連する基礎疾患、  
処置、合併症など④診断根拠 ⑤治療と転帰に関する記載

施術患者一覧表（２）

※受験番号：

症例番号	病院名	患者 ID		
1	患者年齢 歳 男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
2	患者年齢 歳 男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
3	患者年齢 歳 男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				
症例番号	病院名	患者 ID		
4	患者年齢 歳 男・女	転 帰		
診療開始日		診療終了日		
美容外科の診断名、手術内容と要点				
①				
②				
③				
④				
⑤				

項目別に以下の様に箇条書きとする。

- ①診断名(必ず手術内容名を記載する) ②現病歴、主訴、主な症状など ③関連する基礎疾患、処置、合併症など④診断根拠 ⑤治療と転帰に関する記載